

小中一貫教育だより

# 「つなぐ」

～中学校区の実態に応じた取組を求めて～



目標をつなぐ



カリキュラムをつなぐ



子どもの心をつなぐ



教職員の意識をつなぐ



家庭・地域の絆をつなぐ

「小中一貫教育！」



令和5年度 No.5 (2023.8.7)

担当：熊本市教育委員会事務局  
学校教育部指導課

各中学校区の取組をつなぐ

## 小中合同の「引き渡し訓練」が行われました！

モデル校を経て、今年度より小中一貫校となった植木北中学校区（吉松小、田底小、植木北中）では、6月3日（土）、小中で同一日に「引き渡し訓練」が行われました。

昨年度の2月に、①小中連携引き渡しのねらいの明確化、②連携引き渡しマニュアルの作成、③引き渡しカードの作成が行われ、3校の校長で確認された後、4月に実施計画案が作成され、6月3日、各小中学校の土曜授業日に実施されました。なお、7月3日（月）の大雨の際には、実際に引き渡しが行われ、訓練の成果が見られたということです。

「植木北中学校区 小中連携緊急時児童生徒引き渡し訓練（基本方針）」より一部抜粋

### ○ 目的（ねらい）

地震や豪雨土砂災害などの災害時に、安全・確実に児童生徒を学校から家庭に引き渡すために、小中一貫型小学校・中学校として、「小中共通の引き渡しカード」の作成、ならびに利用方法、連絡体制、具体的引き渡し方法等について確認し、実践的な訓練を行うことを目的とする。

### ○ 訓練についての周知方法

訓練の実施については、保護者向けに事前に文書で周知し、訓練実施時には、当日の引き渡し時刻等を踏まえ、文面をあらかじめ作成しておいた安心安全メール（※文面は小中共通）にて周知する。

### ○ 引き渡し方法

- 原則として「小学校→中学校」の順序で、児童生徒の引き渡し（保護者迎え）を行う。
- 小学校・中学校双方に子どもがいる保護者からの迎えの遅れ等の連絡は小学校に行い、連絡を受けた小学校がその情報を中学校に伝えることとする。
- 訓練当日を含め、保護者等からの連絡については、各学校の教頭が集約し、校長と共有し、その上でさらに三校の校長はその情報をもとに各種の対応について協議する。

生徒氏名・兄弟姉妹・引き取り者氏名・連絡先・生徒との関係・待機希望欄を記入ください。

### ( ) 学校引き渡しカード（学校保管）

住所

熊本市北区植木町

地区名 ( )

本人を含む兄弟姉妹（学年が上の順から記載）  
本校(園)に通ってらっしゃるお子様のお名前前にマーカーで印をおつけください。

|         |   |        |
|---------|---|--------|
| 幼・保・小・中 | 年 | 氏名 ( ) |
| 幼・保・小・中 | 年 | 氏名 ( ) |
| 幼・保・小・中 | 年 | 氏名 ( ) |
| 幼・保・小・中 | 年 | 氏名 ( ) |
| 幼・保・小・中 | 年 | 氏名 ( ) |

番号

引き取り者氏名

連絡先 (②は、ある場合のみ記載)

生徒との関係

引渡し時刻 (引継ぎ者サ  
)

1

電話番号①

②

/ : / :

( ) ( )

2

電話番号①

/ : / :

小中共通の引き渡しカードには、幼・保・小・中の本人を含む兄弟姉妹の氏名を記入するようになっています。

植木北中（全校生徒132人）には、吉松小に28人、田底小に14人の弟や妹がいます。

（全校生徒における割合 31.8%）